

令和3年6月定例教育委員会会議録

- 1. 開催日時 令和3年6月30日（水） 13時28分～16時08分
- 2. 開催場所 西大路小学校 会議室
- 3. 出席委員 安田 寛次教育長、谷 信代教育長職務代理者
西村 吉弘委員、吉澤 正義委員、神川 貴子委員
- 4. 出席事務局員 教 育 次 長：宇田 達夫
 学校 教育 課：参事 吉村 俊哲 参事 小椋 慶洋
 生涯 学 習 課：課長 吉澤 増穂
 函 書 館：館長 長谷川 毅
 子ども支援課：課長 柴田 和英

安田 教育長	<p>日程1 開会</p> <p>ただいまから日野町教育委員会の6月定例会を開会させていただきますと思います。</p> <p style="text-align: center;">~~~~~</p> <p>日程2 教育長あいさつ</p> <p>(教育長あいさつ)</p> <p style="text-align: center;">~~~~~</p> <p>日程3 小学生スマホ・ケータイ教室の見学</p> <p>それでは、本日の定例会を議事日程に基づいて進行していきたいと思 います。</p> <p>まず、日程3の「小学生スマホ・ケータイ教室の見学」でございます。 本日、こちらの西大路小学校におきまして「スマホ・ケータイ教室」が 開催されるということから、委員の皆様にはその様子をご見学いただき たいと考えているところでございます。</p> <p>昨日から兵庫県立大の大学生が来てくださっていまして、南比都佐小 学校、そして日野小学校、今日の午前中は必佐小学校と桜谷小学校、最 終回がこの西大路小学校での開催となります。このことについて、生涯 学習課長から簡単な説明のあと、会場の方へご案内させていただきたい と思しますので、よろしく願いいたします。</p>
吉澤 課長	<p>皆さん、改めましてこんにちは。ご苦労さまでございます。</p>

それでは、ただいまから小学生のスマホ・ケータイ教室のご案内させていただきますが、昨今、スマホ・ケータイをはじめとしたネット機器、ゲームも含めてインターネット環境は、どこの家庭でもあるという状況になりつつあります。

子どもたちも中学生ぐらいになるとだいたい持たれることが多く、小学生でも家庭によってはお持ちの子どもさんもいらっしゃるという状況の中で、大変便利なものだということを理解していますが、使い方を誤ると、報道で流れるようないろんな事件も起きてしまうという状況であり、数年前からこの教室をPTA連絡協議会と合同で進めさせていただいているというところでございます。

当初、6年生で始めさせてもらいましたが、PTAさんからのご要望もありまして、年齢の低い学年の子どもさんにも教えてほしいという声もいただきましたので、昨年から4・5年生まで下げた中で進めさせていただいているところです。

今、教育長からお話がありましたように、兵庫県立大学のソーシャルメディア研究会の竹内先生が進めていただいております、通信会社のKDDIとタイアップして教室を、あちらこちらで進めていただいているという状況でございます。

町内を2日にかけて、教育長が申しましたような状況で行っております。ただ、日野小学校と必佐小学校については、4・5年生と言いましても人数が多くなりますので、4年生で1コマ、5年生で1コマという形で分けてさせていただいております。西大路小学校が今回最後でございまして、4・5年生24名を対象にしてこれから見ていただきたいと思っております。

ご覧いただいた後、感想など聞かせていただければありがたいと思っております。

なお、竹内先生は滋賀県にもいろいろご協力いただいております、昨年も滋賀県に来ていただいてお話や講座をしていただいております。今年は日野町でも9月5日にスマホのネットモラル研修会をさせていただくように、県のPTAを通じてお願いしています。9月5日日曜日に日野公民館で開催させていただく予定で計画しておりますので、もしご都合がございましたらご覧いただければありがたいと思っております。

それからもう1点、兵庫県から学生さんに来ていただくということで、ご存じのようにまん延防止重点措置の対象地域からお越しいただくということになります。法律上の規制等はないところでございますけれども、移動の自粛をという呼びかけがある中でございまして、体育館で、

	<p>広い環境でさせていただくということ、健康チェックを学生さんにもしたうえで、マスクの着用を必ずしていただくという中で、子どもさんにもマスクをつけていただいて、今回授業を進めさせていただきますので、その点ご了解いただきたいと思います。</p> <p>それでは、ちょっと早いですけれども、会場まで移動してご覧いただきたいと思います。45 分間の授業になりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>(授業見学)</p>
安田 教育長	<p>お疲れさまでした。ありがとうございました。せっかくの機会ですので、どういうふうに感じられたかということ、事務局も含めて一言ずつ感想をお願いいたします。</p>
宇田 次長	<p>見せてもらって改めて、怖いもんだなという感じで、普段、自分の子どもが小学校にいるのですけれども、勝手にいろんなことをやっているの、改めて気をつけないといかんなと思いました。</p> <p>ネットについては言い聞かせているので、ちょっと怖いという思いは持っているようですが、具体的にこうして映像で見せてもらうと、また違うなという思いをしました。自分自身もしっかりしないといけないなという思いです。ありがとうございます。</p>
吉村 参事	<p>自分自身も含めて、スマホの使い方を改めて考えさせてもらったかなと思います。子どもたちにとっては、年齢の近いお姉さんから話を聞くということで親近感もあって、非常に聞きやすかったのではないかなと思います。ちょうど退屈しないような時間配分で、動画という形で事例を含めて紹介されたのもよかったなと思います。</p>
小椋 参事	<p>現場にいる時から、もう4年も5年もこの活動を見せていただいておりますが、一度も同じ動画を見たことがありません。毎年少しずつバージョンアップしていてすごいと思うのと、ものすごくシビアで怖いことも、アニメーションとかイラストでわかるところがうまいなと思います。</p> <p>あと、大人もすごく感じるのですが、インターネットというものとスマートフォンというものが子どもの中でつながってない。何もかもインターネットでつながっているのだけど、スマホというものがインターネ</p>

	<p>ットだという意識があまり子どもにないのだなということを、今日の手を挙げている様子からも感じました。</p>
安田 教育長	<p>インターネットとスマホの違い？</p>
小椋 参事	<p>インターネットというもの、スマートフォンというものは全部インターネットにつながっているという感覚が、世界につながっているという感覚がない人、スマートフォンという特別なものだという感覚ですね。</p>
吉澤 課長	<p>実施を企画している側からの話も含めてなんですけれども、我々の世代がちょうど機器を使い始めた頃、インターネットもそうですし、携帯も使い始めた世代です。我々も使い方を知らないというのが実態なのかなということを思っています。親よりも子どもの方が使い方をよく知っているという状況の中で、親の世代、我々の世代もですが、怖さを教育されずに我々は使ってきているということがあるので、子どもたちの方がそういう怖さを、今の子どもたちはよく聞いているということは感じます。</p> <p>そういうことから、県で開催された子どもたちの去年のスマホのサミット、シンポジウム形式の子どもたちの提案を聞いていると、子どもたちは親から、時間のこととか、使い過ぎたらだめだとか、いろいろ言われるけれど、振り返ってみたら、「お父さんやお母さんだっていつまでもやってるやん」とか、「食事しながらも使っているやん」とかいうふうに、子どもばかり言われるけども、自分たちはどうなんやということを、子どもの目線からそういう言葉が出てくるのですね。そういう部分、自分たちも振り返って考えないといけないなということを思っています。</p>
柴田 課長	<p>この事業、日野町と兵庫県立大学がずっと連携をしてできているというところが非常に大事な部分だなと思います。それとPTAの主催ということもひとつ大きな意義があると思いますし、今日も最終、リーフレットで、「家に帰ってこれを見せて、いろいろしゃべってくださいね」という双方向の学習というのが、PTAのそういう事業の強みだなと思いました。</p> <p>それから年齢も今まで6年生だったのを4・5年生に下げているということで、年々改良もされているので、非常にいい事業だなと思います。</p>

<p>長谷川 館長</p>	<p>まず、内容のことですけれども、子どもたちにもわかりやすく、アニメになっていたと思います。子どもたちの様子、初めて日野町の子どもたちの授業の様子を見たのですが、すごく積極的に、手を挙げて話し合っている様子を見て、すごいなと正直思いました。</p> <p>あと最後に、このスマホ・ケータイの問題については、親の認識なり理解が非常に重要だと思っていますので、日野町の親御さんたちはどういう理解や認識を持っていらっしゃるのかなというのは、少し、関心があるというか、技術的にフィルタリングとかそういうことの中で防げるものもございますので、その辺の親の理解や認識をこのスマホについては高めていかなければいけないのかなと感じました。</p>
<p>神川 委員</p>	<p>今日、4年生の娘が桜谷小学校で受けさせてもらっているのですけれど、すごく内容もわかりやすかったので、どういうふうに子どもは受け止めたのかなということが早く聞きたいなと思います。</p> <p>子どもがスマホを触ったりしていると、何を見ているのかとか、そういうところまでは目が行き届かなくて、もしかしたら知らず知らずのうちに怖いところに入っていくのだなというのもわかったので、親も気をつけて見ていかないといけないのと、家でもそうして話す機会を持たないといけないなと思いました。</p> <p>あと、中学校に入るタイミングで持つ子もかなり増えると聞いたので、それを思うと、中学校へ入る前にもう1回、今日の1回だけではなくてもう1回、中学校へ入る前のタイミングで、しかも親子で参加できるようなものがあると、中学生になって持つ前に実感がわくのかなと思いました。</p>
<p>吉澤 委員</p>	<p>今日のような学習会は初めて参加させてもらったのですが、今まで、当初、対象は6年生くらいでいいのと違うかなと思ったのですが、最近は小学6年生でトラブルに巻き込まれてというニュースが出てくるようになってきたりしているので、やっぱり今日のように4年生でやらないといけないというのは、今日痛切に感じました。</p> <p>4年生の子どもさんが少なかったので、発言されるのがあまり聞けなかったのが残念ですけれども、4年生でももう十分に理解してくれるのではないかなと思いました。5年・6年生になってからでは遅いのではないかなという感じを持ちました。</p>

西村 委員	<p>今日のお話、非常にわかりやすかったと思います。3つのパートに分かれていて、それぞれ、ここが危ない、気をつけないといけないということが非常にはっきりわかる形で教えていただいて、大変ありがたいと思います。</p> <p>私もスマホは使っておりますが電話やメールなどの通信機能の利用と、ネットでの情報を見るのが中心でスマホの機能が十分に使えるかといえば、そのほんの一部だけ使っているというイメージですね。何か新しいアプリを使おうと思うと最初に約束事が小さい字でいっぱい出てきますね。あれをいちいち読んでいたら1時間くらいかかってしまうから、十分読まないで「同意」してしまう、そうしてどんどんその約束事の中に取り込まれていっているという感じです。何かについて「検索」すると、AIの力で、同じ傾向の情報や広告がドッと画面に現れてくる。便利ではあるのですが、やはり「罠に嵌められている」という感じを持ちます。</p> <p>それから、今日の話で出てこなかったことで1つ思ったのは、目の機能の異常、連続して1時間以上使うと目の機能に異常をきたすということをおっしゃっておられる先生がおられて、私もその細部までは読んでおりませんが、スマホの画面を見続けるというのは目のために非常に悪いと。警告を発していらっしゃる先生もおられるので、そういう面からも注意を喚起する必要があるという気がいたします。</p>
谷 委員	<p>今日の3つのお話、実際にあった話だと、大学生の方からも本当の話だよと、教育長も最後にこれは本当にあった話だよと、すごく念押ししてくださっていたのですが、子どもたちは実感としてどれほどわかっていたのかなというのが1つ思ったのと、4月に日野中学1年生であったLINEグループの騒動を思うと、今日の「スマホ・ケータイは使い方を誤ると大変だよ、怖いよ」というのはちょっと違って、その前段階で、「LINEするのにお友だちを、よかれと思って本人に断りもなしに招待していくというのは、ちょっと考えようよ」というところを子どもたちと確認すること、おうちでの話し合いになるのか、中学へあがる前段階でもう一度こういう機会を設けるのか、中学校へあがったら知らないお友だちと出会うから、一日も早く新しい仲間をつくっていくのにLINEというのは非常に大きなツールであるのだけれども、むやみやたらに招待してはいけないということをお話しておくことが大事かなと思いました。</p>

安田 教育長	<p>ありがとうございました。ひととおりのご意見を出していただいて、ネットの使い方がわからないとか、親の認識をどういうふうに高めていくのかというところが大きな課題かなと思います。</p> <p>それから、具体的に中学校に入る前に親子教室をというご意見、機会をとらえてそういう場ができたらいいなということも思います。小学校に入る前の入学説明会のような、それこそ昔からやっている出前教室のようなこと、中学校に入る前のそういう場をとらえて、中学校の入学説明会とか、できるだけたくさんの親御さんが来られる機会をとらえてそういう場を設けることで、入学した直後の LINE がどうこうとかいう問題はクリアできるかなということも感じました。</p> <p>県立大との取り組みは、柴田課長の時もいろいろと熱心に取り組んでいただきまして、家庭教育の7か条とか、スマホについてもいろいろ考えてもらっているところです。今年、冒頭でネットモラル研修会の話をしてくださったのですけれども、9月5日にやります。時間設定などはどうなっていますか。</p>
吉澤 課長	<p>午前中から始めてお昼を挟んでという設定で県のPTAと調整しています。県立大の竹内先生にお話ししていただいたうえで、子どもたちのグループワーク、そして親世代への提案であるとか、そういうような内容ですすめられると聞いています。夕方遅くまではならないと思えますけれども、子どもたちには一日という日程の設定を考えています。</p>
安田 教育長	<p>今日来ていただいた学生さんのゼミの先生が来てくださっての、そういう場が持てるということですね。町民にオープンですか。</p>
吉澤 課長	<p>最後の発表のタイミングはできるだけ多くの方に、保護者の方も含めて聞いていただければというイメージを持っています。</p>
安田 教育長	<p>子どもたちのそういう会議をしながら、それを町民の方へ発信していくという取り組みをやっていこうということですね。新たなステップに向けて踏み出していこうという形です。</p> <p>それと目の機能の異常ということについては、今日の話も養護教諭が聞いてくれていましたが、それも大きな課題だと思いますので、情報教育を考えるうえでもスマホの課題については取り組んでいく必要があるなという認識をしております。</p> <p>ありがとうございました。ほかによろしいですか。</p>

<p>安田 教育長</p>	<p>(なし)</p> <p>それでは、ほかに意見がないように思いますので、お手元の議事日程に従って会議を進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>~~~~~</p>
<p>安田 教育長</p>	<p>日程4 前回議事録の報告</p> <p>日程4の前回議事録の報告については、お手元に配付の議事録のとおりでございますので、ご確認をいただきたいと思っております。委員各位におかれましてはご覧いただき、異なるところがありましたら事務局までご連絡をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>~~~~~</p>
<p>安田 教育長</p>	<p>日程5 経過報告</p> <p>それでは、続きまして日程5の経過報告に移りたいと思っております。</p> <p>(経過報告)</p>
<p>安田 教育長</p>	<p>ありがとうございます。ただいまの経過報告について、委員の皆さんからご質問などございませんでしょうか。</p>
<p>西村 委員</p>	<p>3点ほど発言させていただきます。</p> <p>1つは、一昨日でございますけれども、千葉県で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込むという、大変痛ましい事故が発生しました。犠牲者も出たということで、大変残念なことでございます。</p> <p>通学路につきましては、5月に町長さん、教育長さん、そして中学校の生徒会の方で話し合いをされた時に通学路の問題も出てきて、いろいろ意見も出て、すぐそのあと現場の確認等いただいて対応いただいたということを聞いております。万全を期していただいているとは思いますが、ただ、私も町内を走らせてもらうと、生活道路の中で車・歩行者、そこへ子どもたち、結構危ないところもございまして、ただ、今日まで皆様の側面からのいろんな支援の中で何事もなくきているということではないかなと思います。その辺のところは、改めてよろしくご対応をお願いしたいと思います。これが第1点です。</p>

	<p>2点目につきましては、ただいま教育長からもご発言がございましたが、6月26日に日野文化懇談会の総会がございまして、そこへ来賓としてご出席をいただきまして、大変、結構なお話を頂戴したなと思います。小学生の子どもたちへの『私たちの日野』という副読本、それから『ふるさと日野の歴史』、こういったものを通じて子どもたちに日野の歴史を、また日野の良さを伝えて、学んでもらっているということ、非常にリアルに郷土学習の中身をお話しいただきまして、参加いただいた会員の人には、改めて認識していただいたと思います。</p> <p>文化懇談会は、一番最初のスタートから5年ということになるので、このあたりで、目指す方向をはっきりさせようということで、「エコミュージアム構想」というのをまとめた形で発表されました。この点につきましては、文化財保護・保存・活用の地域計画、具体的には来年度から策定していただくことになろうと思いますけれども、こういった中でそういった意見も取り入れるような方向でお願いしたいと思います。</p> <p>3つ目は、コロナワクチンの件です。ワクチンは国家的事業のような形で進められておりまして、年齢別、高齢者から順番にというのが大きな柱であって、もう1つは、医療関係者とか介護の施設など、お仕事によって必要な方に優先的にワクチンを打っていただくということになっております。</p> <p>学校の教員の方というのは、生徒児童に接するというところからいえば、優先順位が高くても当然だと私は思います。教職員には優先的に打っていただけるように、事務局からご意見を県へ上げていただくとか、また町独自でできるものならしていただきたいと思います。</p>
安田 教育長	<p>ありがとうございます。3つ問題提起をいただきましたけれども、事務局、お答えをお願いします。</p>
宇田 次長	<p>通学路については、ちょうどこのあと各地区の行政懇談会が始まるのですけれども、どの地区からも通学路についてはいろいろとご意見をいただいておりますので、そういうことも通じながら今後進めていきたいなと思っております。</p>
吉澤 課長	<p>2点目といたしまして。文化懇談会の総会が開催されたということで、その件での文化財保存活用地域計画の策定についてご発言をいただきました。</p> <p>懇談会の総会につきましては、町長と教育長にご参加いただくという</p>

<p>小椋 参事</p>	<p>ことで、私は所用がございまして欠席いたしまして、参事が出席させていただいたという状況で、内容については後日復命を受けております。</p> <p>以前からエコミュージアム構想につきましてはいろいろ、当初からの話を聞かせていただいて、朝日町の先進的な取り組み等も聞かせていただいているところでございます。今後、その詳細についてもお聞きした中で勉強もさせていただきたいと考えているところです。</p> <p>そして保存活用地域計画については、以前から議会でもご指摘もいただく中で、町内の文化財が散逸しないように、今後、町民の方にも知っていただきながら活用していけないかということで計画を定めていくものです。このことは貴重な文化財、日野町に多数ある文化財を皆さんに知っていただき、住民の方々総掛かりでそれを守っていこうというものでございますので、文化庁が文化財保護法の中で示しているものです。</p> <p>町としましても、この方針を定めることは大変重要ではないかと感じておりますので、現在、準備を進めていまして、事務者的な案ではございますけれども、来年度、策定に着手するというところで準備をしております。だいたい2か年ほど計画策定にかかるということでございますので、早くいきまして令和4年・5年に策定の委員会などを開きながら策定をしたあと、文化庁にその中身についての審査をしてもらうために、6年の秋ごろに文化庁への提出を進めたいと、このようなスケジュールを事務局として持っております。</p> <p>計画を立てるにあたりましても、国の交付金があるということですので、それをいただくことを念頭に置いたスケジュールで進めております。</p> <p>教職員のワクチン接種についてですが、滋賀県の教育委員会から指示がございまして、「大規模接種会場における教職員の接種」という計画が進んでいます。6月21日に連絡がありまして、6月28日までに何月何日に接種を希望する人が何人いるかということのを学校ごとに報告をあげなさいという指示がございました。現在のところ、先週末に県へ、日野町内では130人ほどが接種を希望しているということで報告をしています。</p> <p>このあと7月10日から4週間かけて1回目の接種を終えて、8月7日からまた4週間かけて2回目の接種を終えるというスケジュールで、県費負担の教職員だけでなく給食調理員、ALT、学習支援員とか、学校に関わるすべての人は誰でも受けてもらってよいということで話が</p>
--------------	---

	<p>来ています。</p> <p>なお、幼稚園や保育園については町でまた別の集団接種を準備してくださっているそうですので、今回は中学校・小学校の先生が彦根の会場へ行く計画を今のところしています。以上です。</p>
柴田 課長	<p>幼稚園・保育園の保育士の接種についてでございますが、町立の施設と私立のわらべ園や学童保育の先生、正規・会計年度任用職員すべて約200人強、学校の先生に少し先駆けて先週の土曜日から毎週土曜日、町の方は日野記念病院で接種をしていただくようになっておりまして、概ね夏休み期間中くらいにすべての方が接種を終えられる計画で今進んでおります。以上です。</p>
西村 委員	<p>どうも丁寧にお答えいただきまして、ありがとうございました。</p>
安田 教育長	<p>1点だけ、交通安全に関しては、夏休みを迎えるまでもう一度、子ども向けにも、学校によっては交通安全教育を実施するところもありますし、また啓発もしていきたいし、ちょうど明日から夏の交通安全の県民運動が始まるということで、スタートしていきたいと思えます。</p> <p>大変痛ましい事故でございましたので、そのようなことがないようにしっかり手立てをしていきたいと思えます。</p> <p>ほかに委員の皆さん、いかがでしょうか。</p> <p>(なし)</p> <p>~~~~~</p>
安田 教育長	<p>日程6 今後の予定</p> <p>そうしましたら、ないようでございますので、日程6の今後の予定に移らせていただきたいと思います。学校教育課から順次説明をお願いいたします。</p> <p>(説明)</p>
安田 教育長	<p>ありがとうございました。今後の予定の説明が終わりましたけれども、ご質問などございませんか。</p>
西村 委員	<p>8月20日の教育フォーラムは、テーマがコミュニティスクールの話</p>

<p>安田 教育長</p>	<p>ということですね。関連してなんですが、この前、教育長さんの「CAP」の16号で、白川村教育委員会のDVDということが書かれていましたが、これは、見たい人は個人的に申し込むという感じですか。それとも何か我々、例えば教育委員として見せていただくとか、そのお話と関連があるのですか。</p> <p>白川村さんのDVDは、教育委員会にありますので、自由にまた見ていただくことは可能かなと思います。もし全体でということがありましたら、機会をとらえて、20分くらいですので、見ていただくことは可能です。</p> <p>教育フォーラムは、白川のこととはまた違う方をお呼びして、講演会というよりも短い、基調講演をしてもらって、みんなでワークショップ風に意見を出してもらおうということを考えております。もしDVDが必要でしたらお申し出ください。</p>
<p>西村 委員</p>	<p>20分くらいですか。そうですか。一度見てみたいなと思っておりましたので、またよろしくお願いします。</p>
<p>安田 教育長</p>	<p>コミュニティスクールを考えるうえで、いろいろな動画配信がされています。多種多様にあるのですが、その特徴というのは、日野町の中にも社会教育団体も含めてNPOとかいろいろな団体があるのですが、自分たちの活動をどういうふうに見直しながらコミュニティスクールにつながっていくのかというふうな、そういうDVDですので、まちの状況とマッチングしているのではないかなということでご紹介させていただきました。</p> <p>ほか、よろしいでしょうか。</p> <p>(なし)</p> <p>~~~~~</p>
<p>安田 教育長</p>	<p>日程7 その他</p> <p>そうしましたら、ないようですので、日程7のその他に移りたいと思います。担当から順次説明させていただきます。</p> <p>(説明)</p>

安田 教育長	<p>~~~~~</p> <p>日程 8 閉会</p> <p>これで定例会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>
--------	---